

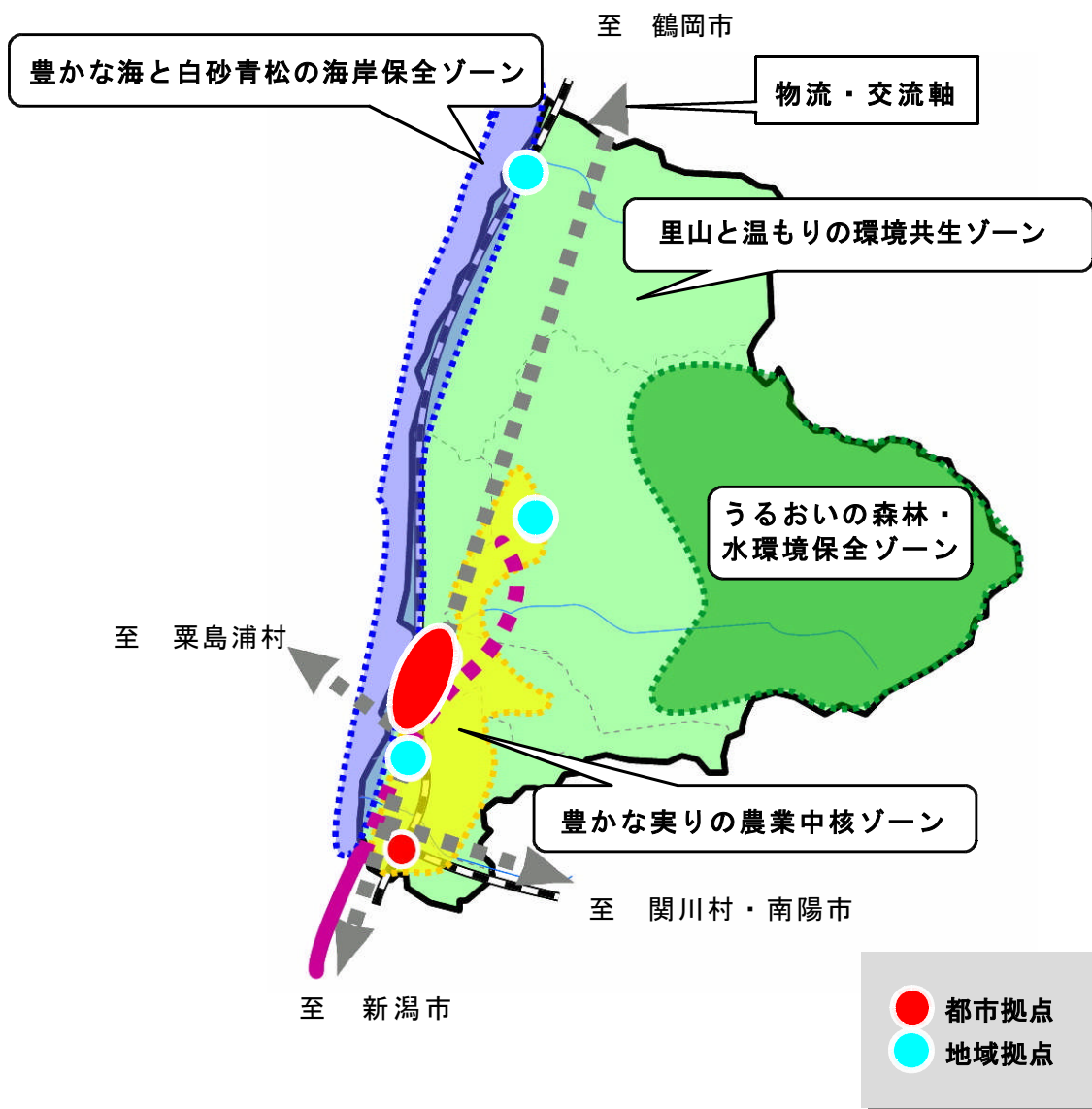
## 第5章 土地利用構想

合併により広大となった本市は、海、山、川の豊かな自然環境に恵まれ、長い歴史と優れた文化を有し、多様性を持った特色ある地域で構成されています。

市民が各地域の歴史・文化を共通認識し、地域の宝を守り、安全で快適な市民生活の確保と、誰もが郷土をこよなく愛する「愛郷無限」のまちづくりを進めていくため、地区の枠を超えた、一体的な本市の土地利用の方針を定めます。

なお、本方針を具体化するため、土地利用計画については、国土利用計画を上位計画とした都市計画マスタープランや農業振興地域整備計画などの各種個別計画において定めるものとします。

### 土地利用構想概要図



## ■ 豊かな海と白砂青松の海岸保全ゾーン

本市の50kmに及ぶ海岸部は、「瀬波笹川流れ栗島県立自然公園」に指定され、とりわけ名勝天然記念物「笹川流れ」は、自然がつくり上げたすばらしい景勝地であり、県内外から訪れる多くの人を魅了しています。また、南部の白砂青松の「お幕場・大池公園」の「大池」には、年間千羽を超える白鳥が飛来し、人々の心を癒やしています。また、周辺には、県北地方唯一の物流港である特定地域振興重要港湾<sup>\*1</sup>「岩船港」や北部には、同じく県北唯一の第2種漁港<sup>\*2</sup>「寝屋漁港」を有し、海路物流や豊富な魚介類が水揚げされています。

旅情豊かで、歌人と謝野晶子がこよなく愛した湯量豊富な瀬波温泉は、年間を通して観光の拠点を担い、海岸部に点在する民宿は、豊かな海の幸と家族的雰囲気を楽しむことができます。

さらに、豊かな白砂青松の自然景観を利用した、「村上・笹川流れ国際トライアスロン大会」や「笹川流れマラソン大会」が行われ、特に笹川流れマラソン大会には毎年2千人を超える市民ランナーが集結し、リピーターも多い大きな交流イベントとして定着しています。

このような、すばらしい自然景観を守り、次代に伝えるとともに、今後も豊かな海を育み、併せて安全・安心な生活と本市西側の交流軸として、景観に配慮した海岸整備を推進し、人と自然が輝く地域づくりを行います。



白砂青松の笹川流れの海岸

夕日と湯けむり漂う瀬波温泉



## ■ うるおいの森林・水環境保全ゾーン

雄大な磐梯朝日国立公園朝日連峰に抱かれた広大で豊かな本地域は、「全国水源の森百選」に選ばれたブナの原生林を有し、大自然の大パノラマや豊かな水資源と動植物の宝庫になっています。また、豊富な水資源を活用し、県営発電事業としては最大規模を誇る奥三面ダムをはじめ、三面ダム、猿田ダムを有し、三面ダム湖にある二子

\*1特定地域振興重要港湾：ゆとりやうるおいのある地域づくりや地域文化、産業育成に貢献されることが期待される港湾として、平成12年5月に国が指定した港湾

\*2第2種漁港：地元漁船のほかに県内の漁船が利用できる漁港

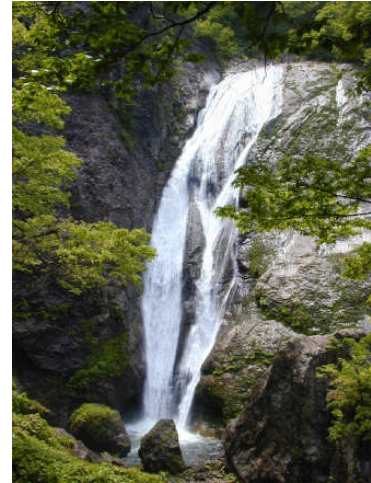
島森林公園は、親子連れなどでにぎわいをみせています。

さらに、北部には日本の滝百選に選ばれた名瀑「鈴ヶ滝」を有し、55メートルの落差と豊富な水量で四季を通じ人々の心を癒やしています。

このように、大自然の宝庫である本地域については、森林の持つ公益的機能<sup>\*1</sup>を将来にわたり高度に発揮するため、本市のみならず地球環境を守る財産として、豊かな森林を育み、生命輝く地域づくりを行います。



二子島森林公園



名瀑 鈴ヶ滝

## ■ 里山と温もりの環境共生ゾーン

豊かな自然環境に抱かれた本地域は、山林や里山の恵みにあふれ、山間を流れる清らかな水と風土は、豊かな実りを与えてくれます。また、古い歴史と伝統に培われた文化や風習に富み、人々のつながりが深い地域です。

特に北部の山間部においては、豊富な山菜に加え、焼き畑による赤カブなどが栽培され、赤カブ漬けやアク笹巻きは、市内外の多くの人に嗜好されています。さらに生業（なりわい）が盛んに行われており、シナノキなどの樹皮から作る「しな布」が国の伝統工芸品に指定され、人々に愛されています。

また、松尾芭蕉も感銘したという、吉祥岳の中腹から湧き出す「吉祥清水」は、平成20年に日本の名水百選に選ばれ、地元の人たちの暮らしを支えてきた大切な水であるだけでなく、地酒の仕込み水に使われるほか、県内外の大勢の方が訪れています。一方、南部のなだらかな丘陵地に位置する本市唯一の天体観測施設「ポーラースター神林」では、宇宙の神秘や星々の輝きに触れることができます。

さらに、南部には、平成20年に日本の名水百選に選ばれた、日本一の清流「荒川」、中央部に鮭の居繰り網漁<sup>\*2</sup>で知られる「三面川」、そして北部には全国でも珍しい

\*1森林の持つ公益的機能：木材の生産機能を除く、水源かん養機能（湧水緩和、水質浄化）、山地災害防止機能（土砂崩壊防止等）、生活環境保全機能（二酸化炭素吸収等）、保健文化機能（保養の場等）をいう。

\*2居繰り網漁：網を渡した2隻の舟で川を下り、鮭を追い込み捕獲する伝統漁法



鮭のcod漁<sup>\*1</sup>の文化を伝える「大川」を有し、これら3河川とも鮭が遡上し、サクラマスや鮎など内水面の資源豊富な清流として全国的にも注目されてきています。

今後、環境問題や自然災害の深刻化が予想される中で、本地域の役割がますます重要になってくると予想されます。

このため、豊かな自然環境を守り、林業の育成と魅力ある山里の暮らしや生業(なりわい)を支援するとともに、清らかな水と風土を育み、グリーンツーリズム<sup>\*2</sup>などによる交流人口の拡大やコミュニティビジネスなどにより、高齢者などが生き生きと輝く、自然と共生した豊かな地域づくりを行います。



大川のcod漁

天体観測施設：ポーラスター神林



## ■ 豊かな実りの農業中核ゾーン

国道7号沿線を中心とした広大で豊かな田園環境は、先人から受け継がれてきた優良農地であり、「荒川」、「三面川」の清らかで豊かな水資源と減農薬栽培による安心と品質に優れた全国的に有名なブランド米「岩船米」が量産されています。

加えて、南部においては、この清らかで豊かな水資源を利用し、日本一の生産量を誇るクロッカスやユリ切花の栽培が盛んに行われています。

これらの優良農地は、単に農作物の生産機能のみでなく、四季の景観や水田の機能<sup>\*3</sup>といった大変重要な役割を担っています。

このため、豊かな田園環境を守り、農業の担い手と生産組織の育成を推進するとともに

\*1cod漁：鮭の習性を利用した、先人の知恵が生きた漁法で、川底に杭をうち、柳や竹などでおおって鮭の隠れやすい場所を作り、そこに隠れた鮭を、夜明けにカギのついた棒で引っかけて捕獲する漁法

\*2グリーンツーリズム：休日などを利用して、農山村で自然・文化に触れたり、土地の人々との交流を楽しむ、豊かで充実した時間の過ごし方。

\*3水田の機能：大きく分けて、4つの機能（①洪水や土砂崩れを防止、②地盤沈下を防ぐ、③水をきれいにする、④生物のすみかになる。）を有する。

に、環境に配慮しながら、生産機能の向上と、日本一おいしい「岩船米」を目指した農業技術の向上を図り、安全・安心な食糧基地として、実り輝く豊かな地域づくりを行います。



神林地区の広大な田園



日本一の清流「荒川」

## ■ 都市拠点

本地域は、商工業、医療・福祉、教育・文化、官公庁の機能が集積し、都市機能が整備されており、多種多様な交流拠点です。

本市の中心市街地としては、三面川左岸から石川右岸にかけて形成されており、古くから城下町として栄えてきたことから、歴史と伝統が息づき、武家町・町人町のまち並みが形成され、これらの景観を活かしたさまざまなイベントが民間主導で開催され、県内外の観光客でにぎわいをみせています。

また、本市の南側の玄関口である荒川地区は、JR羽越本線と米坂線の分岐点であるほか、国道7号、113号、345号の3つの国道が通っており、南北に走る日本海沿岸東北自動車道の荒川胎内I. Cからは、整備促進が強く望まれている地域高規格道路（新潟山形南部連絡道路）の一部「荒川道路」が開通し、交通の要衝として市街地の機能がより一層集積しています。

このため、教育・文化・医療などの都市的機能と景観に配慮した、安全・安心でゆとりある居住環境の整備を推進するとともに、にぎわいを創出する商業機能の適正配置を図ります。また、空洞化が進む市街地においては、空き家の有効利用を図り、まち並み景観を保全し、交流人口の拠点として都市機能の整備を推進します。

## ■ 地域拠点

本拠点は、市役所支所機能や文化、教育、スポーツ、福祉施設などが集積し、市民サービスや交流の拠点として位置づけます。

特に高齢化や過疎化が進む集落のまちづくりや、地域コミュニティの維持および拡大に向けた取り組みが重要です。

このため、地域内外の交流や協働のまちづくりの拠点と公共交通の要として整備を推進します。

## ■ 物流・交流軸

本市と市外および市内の拠点間をつなぐ物流・交流軸として、日本海沿岸東北自動車道などの幹線道路の整備促進を図るとともに、JR羽越本線と米坂線の活性化を図ります。

## ■ 公共交通ネットワーク

物流・交流軸をより効果的に活用し、かつ、活気ある安全・安心の均衡あるまちづくりの推進のため、市民生活の交通確保、2次交通の確保および温室効果ガス排出量の低減に寄与するための公共交通ネットワーク整備を推進します。

公共交通ネットワーク図

